



2019年11月12日

各 位

会 社 名 株式会社城南進学研究社  
代表者名 代表取締役社長CEO 下村 勝己  
(JASDAQ・コード4720)  
問合せ先 取締役常務執行役員CFO 杉山 幸広  
(TEL.044-246-1951)

### 業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2019年5月16日に公表した2020年3月期第2四半期(累計)期間(2019年4月1日～2019年9月30日)の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想と実績値との差異

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,820	百万円 33	百万円 42	百万円 △10	円 銭 △1.27
実績値(B)	3,611	△169	△156	△155	△19.37
増減額(B-A)	△209	△202	△198	△145	-
増減率(%)	△5.5	-	-	-	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	3,493	3	16	20	2.49

#### 2. 差異が生じた理由

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、保育園などの児童教育部門が伸長する一方、予備校部門の上期入学者及び授業単価が低調だったことなどにより、予想を下回ることとなりました。また、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、前述の売上の下振れに加え、今後も厳しい環境が予想される予備校事業について、新業態の「城南予備校DUO」への転換のための投資を推し進めたことから、予想を下回ることとなりました。

なお、通期連結業績予想につきましては、少子化による学齢人口の減少や当業界を取り巻く環境など不安定な要素が多く、現時点では前回予想値を据え置いております。今後、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

以上